

## 工事名称 松阪市文化財センター収蔵庫新築工事（建築）

### 現場事項説明書

1. 当工事は設計図書に基づき、監督員及び工事監理者の指示に従って施工すること。
2. 当工事期間中、作業場周辺には危害防止に関する措置を講じ、予防には万全を期すること。
3. 当工事施工にあたり、定期的に協議を行い、連絡調整を図ること。
4. 工事施工上に必要な諸手続きなどは一切施工者で行い、その費用を負担すること。
5. 当工事施工にあたり、松阪市文化財センターやカネボウ跡公園内での規定等がある為、管理者と協議を行い規定等には従うこと。
6. 工事中、松阪市文化財センターやカネボウ跡公園の関係者、周辺の地盤、家屋、工作物などに損害をあたえないように万全の処置をとり、十分な養生および安全対策を講ずること。  
工事の影響により松阪市文化財センターやカネボウ跡公園の関係者、周辺の地盤、家屋、工作物などに損害を与えた場合は、原形復旧や保証などを行うこと。
7. 工事に伴って、道路等を破損または汚した場合、その都度速やかに復旧すること。
8. 使用材料は、監督員に使用機器・材料届を提出し、承諾の上、使用すること。
9. 第三者賠償特約付の工事保険に加入すること。
10. 材料搬入報告書を作成し、品質及び使用材料数量を適切に把握すること。
11. 環境管理においては松阪市の環境方針を遵守し、環境に配慮した工事を行うこと。また、廃棄物処分は適正な方法で実施し、排出時の追跡確認等を行うと共にその結果を報告すること。
12. 工事段階及び完成時の各種試験、試運転等の記録を作成し、監督員に報告すること。
13. 工事引渡後、工事に関係する支障が出た場合、無償にて補修を行うこと。
14. 設計内容に変更が生じた場合、工事監理者及び監督員と協議の上、協議書により変更事項を確認するものとする。

15. 当工事に関し、許認可及び届出の必要がある事項については、遅延なく申請し、許可後工事に着手すること。
16. 松阪市が整備について設置する文化財保護審議会及び各種説明会等への出席及び会議に必要な資料作成等に協力すること。
17. 工事期間中、現場見学会等を開催する場合、工程調整、現場整理及び開催準備等に協力すること。
18. 本工事で建設する予定の建物は文化財を保管するための収蔵庫であり、コンクリート躯体の「枯らし期間」が必要である為、躯体コンクリートを打設後、5 か月間以上は枯らし期間を確保すること。
19. 建物完成時に、カビや虫の発生がないように施工中は清掃等をおこなうこと。
20. 周辺地域へ影響する工事を実施する場合、遅延なく説明・協議を行い、了承を得て工事に着手すること。
21. 仮設工事は現場状況及び工事進捗状況に応じて、発注者と協議の上、仮間仕切り等について対応していくこと。
22. 発生材搬出を行う場合は、適正な方法により搬出すること。
23. 重機等の使用においては、騒音、排気ガス等の環境対策を講じたものを使用し、環境への配慮を行うこと。
24. 休日等に作業を行う必要がある場合は、関係者と協議の上、発注者に対し休日作業届の提出を行うこと。